

健康・生きがい就労関連 就労開発・支援事業

(担当：遠座)

健康・生きがい就労（以後 KIS 事業と略）及び 自治体関連の進捗

■自治体 KIS 事業

◎岸和田市

・5月8日岸和田市社会福祉協議会老人施設部会定期会合にて KIS 事業を説明

岸和田市介護保険課 地域包括ケア推進担当から7月に事業者向け説明会を行う前に健康・生きがい就労事業に対する各老人施設の感触をつかみたいという依頼があり、その施設の会合場所である久米田寿老園にて7事業者に対し KIS 事業の概要を説明しました。参加事業者の中からは「ちょうどこのような仕組みを導入しようと考えていたところで、ぜひ参加したい」と申し出もあり、非常に良い感触でした。

・5月22日岸和田市・ハローワーク（HW）岸和田、大阪府と打ち合わせ

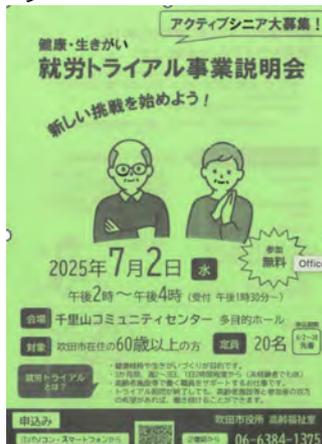
今後のスケジュールとして事業者説明会（7/22）、市民説明会（10/27）の開催日と市民説明会周知方法、3か月就労トライアルの実施時期、HWから事業者が求人を出す際のシステム入力に関する注意事項などについて確認しました。

◎吹田市

KIS 事業取り組みを今年から開始する吹田市で参加される社会福祉法人（介護施設）2者を選定されたため、顔合わせと事業の説明を行いました。

既にシニアを受け入れている事業者であったため、本 KIS 事業の主な対象が「特に働かなくても生活できるが、健康・社会参加のために少し働きたいシニア」であることなどを説明し、事業者からは『介護サポーターという表現だが、介護だけでなく事務仕事でもよいのか？』など質問がありました。

吹田市は7月2日に千里山コミュニティセンターにて20名定員で市民向け説明会を開催する予定で、そのチラシも紹介されました。



◎茨木市

2023年7月に茨木市生活支援体制整備事業第1層協議体総会（約80名参加）にて KIS 事業について講演を行った茨木市から、今年試験的に KIS 事業に取り組みたいとの連絡があり、12月に事業所向け説明会・来春に市民向け説明会を開催する方向で日程調整することになりました。

■その他

◎万博関連

ガスパビリオン（お化けワンダーランド）で実施中の70歳以上シニアによる軽作業とバイタルデータ取得活動の第1期10日間（4月26日～5月5日）は無事終了しました。第2期は60日間（8月14日～10月12日）を予定しています。

ガスパビリオンでのシニア活動を伝える
西区のインスタグラム

<https://www.instagram.com/osaka.nishiku.oshirase/>

Instagramを入れておられる方は、ここをクリック

◎NPO 健康・生きがい就労ラボの定例総会

5月18日に定例総会を開き、昨年度の事業報告・収支報告について審議、今年度の活動計画について報告しました。なお、橋之爪鮎子理事の退任に伴い、古結洋子氏が後任として理事に就任することが承認されました。

～古結氏コメント～

自身の現実テーマは 笑顔でポックリ。
就労トライアル事業では、ポジティブおせっかいで、
元気シニアの応援隊活動。出張の刺激 ワクワクして
ます。

6月の予定

- 4日 高槻市事業所向け説明会
- 6日 生駒市市民向け説明会
- 10日 大阪大学山本教授と大阪府へ長寿科学振興財団助成金申請説明訪問
- 11日 柏原市事業所向け説明会
- 17日 追手門学院大学地域創造学部特別講義
- 20日 枚方市事業所向け説明会
- 26日 宝塚市ファミリーサポートセンター研修会にて講演
- 30日 宝塚市立老人福祉センター運営委員会 など

啓発・研修事業分野

(担当：山口・山本・大林)

【フレミラ宝塚】

初めてのスマホ Android コース

《5/8》カメラの使い方 講師：大林

フレミラ講座4回目はカメラの使い方の授業でした。授業のはじめにQRコードでの出席確認。後で確認したら複数回答の方が数名、自信がなくて何度も入力してしまうようでした。(後日、送信OKの確認画面を説明しました)カメラアプリを開き、まず数枚撮影。その後はイン・アウトの切り替え、グリッド線やフラッシュの設定、スマホの構え方等、少し高度な設定や技術を説明。座学の後はフレミラの前庭で咲いている花々を自由に撮っていただきました。先週習ったGoogleレンズで花の名前を調べたり、ちょっとした撮り方の工夫をしたり、青空のもと楽しく学びました。

《5/15》写真の編集と整理 講師：大林

今回は先週撮った写真の整理の仕方の授業でした。Googleフォトのアプリを開け、まずバックアップの設定をしました。これをちゃんとやっておけば、スマホの空き容量が増え、いったん削除したデータも復元できます。設定は少し難しいので、チューターさんが手助けしてやりました。次は撮り貯めた写真の探し方、削除の仕方、アルバムの作り方等、アプリ内がすっきりと見やすくなるよう、整理の仕方を学びました。特にアルバム作成は喜んでいただきました。

《5/22》音声検索・音声入力 講師：大林

6回目の授業は音声検索と音声入力のやり方。高齢者あるあるで、文字のキーボード入力にはたいていの方が苦戦されています。そこでGoogleの音声検索と入力のやり方をマスターすれば大変便利。スマホに聞いたら、大抵のことは何でも答えてくれます。シニア男性永遠の憧れ、吉永小百合さんの御年もすぐに答えてくれました。『自分の苗字の由来や日本で○番目に高い山は?』など、マイナーな質問もOK、音声入力では、マイクに向かって喋ったことがスラスラと文字に変換されていきます。今回はメモアプリを利用して入力の練習をしました。スペースが広いので、長い文章でも全体を見れて使いやすいです。メモアプリは他にも便利な使い方がありますが、今回は音声入力の練習の場所として使いました。両方とも、スマホならではの超便利機能、自分の助手として是非活用していただきたいと思います。

【川西多田地区】

《5/8》スマホ相談会の打ち合わせ

5月8日のフレミラ授業の後に、大林、山口、大林(千)、山本の4名で、川西多田地区に出向き、担当者の方と打ち合わせをしました

前年度にラボの講座を受けて頂いた方々や、抽選漏れされた方々のフォローアップをしたいとのこちらの申し出を受け入れていただき、今年度も何かスマホ関連の取り組みをしたいと思っていたところなので渡りに舟だと、大変喜んでいただきました

6月から来年3月まで、月1回、計10回の相談会を実りあるものにし、地域のスマホお助け場所に育てばいいなと思います。

2025年6月のスマホ講座予定

講座名	場所	開催日	時間	内容
はじめてのスマホ講座 Androidコース	フレミラ宝塚	6月5日	10:30-12:00	スマホ相談会(今までの復習)
		6月12日	10:30-12:00	LINE①(LINE基礎操作とスタンプ)
		6月19日	10:30-12:00	LINE②(スタンプ取得と広告の削除)
スマホ相談会(トライアル)	川西緑台 第2自治会館	6月12日	14:00-16:00	過去2回の講座受講生から12名に案内をして相談会を実施

はたらくきっかけづくり プロジェクト (担当：井川)

6月に大阪市内で、「園芸療法」を取り入れて、シニアや障がいを持った方々の活動をサポートしている団体に取材予定です。

「園芸療法」とは、植物や緑のある景観が、疾患や障害を問わずストレスを軽減し、やさしく心を整えるという療法です。こころの病や生活習慣病・認知症などの予防、改善だけでなく、健康づくりの面でもその活用が期待されています。「園芸療法」を、どのようなプログラムで、どのようなスタイルで取り入れているのかを詳しく伺ってくる予定です。最近は飲食系の企業とタイアップして、直送の有機野菜を契約栽培したり、クラウドファンディングなどと組み合わせたりしてキャッシュポイントも多彩のようです。

その一旦を探り、シニアのはたらくきっかけづくりの参考になればと考えています。

